



ULTRAMAX COOL

ウルトラマックス クール

特徴

- 優れた遮熱性 従来のテント倉庫用膜材料に比べ、夏場で3~5℃庫内の気温が抑えられます。(当社比)
- 国土交通大臣認定の指定建築材料 国土交通大臣認定番号 MEM-9036 UW-9019
- PVDF(ポリフッ化ビニリデン)表面処理による高い防汚性 汚れにくいので遮熱効果が長期間持続します。
- 優れた耐久性 キセノン促進試験(屋外5年相当)で、引張強さほぼ100%の強度保持率。(従来品83%)
- (財)日本防災協会認定の防災加工品 防災製品番号 F-05043
- 有害な紫外線を大幅にカット 紫外線も効果的にカットするので、庫内の物の日焼けを防ぎます。

用途

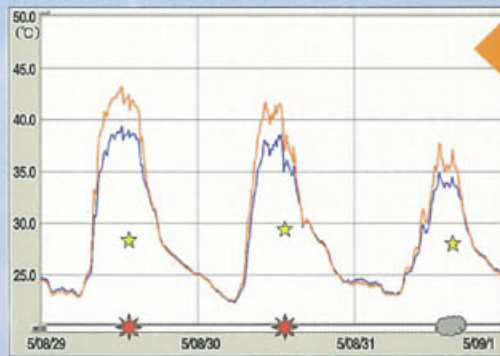
テント倉庫、簡易テント構造物



ウルトラマックス クールの遮熱効果 (実験結果)

下記のグラフは、ウルトラマックス クールと従来の膜材を使用した屋形テント、それぞれの夏場の内部気温を測定した結果です。従来品のアイボリーとウルトラマックス クールのアイボリーでは、最大5℃の差、従来品のシルバーとウルトラマックス クールのアイボリーでは、最大8℃の差が見られます。

従来品アイボリー vs ウルトラマックス クール アイボリー



測定日:2005年8月29日~9月1日

測定場所:埼玉県草加市

★外気の最高温度

— 従来品 アイボリー
— ウルトラマックス クール アイボリー

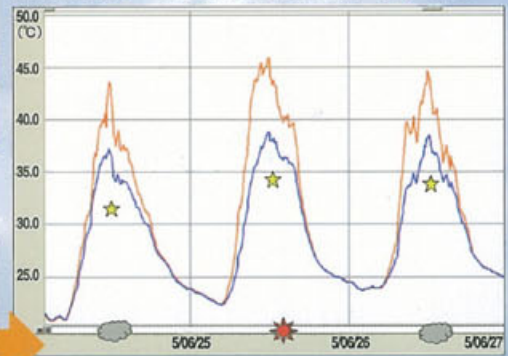


ウルトラマックス クール 従来品 アイボリー



ウルトラマックス クール 従来品 シルバー アイボリー

従来品シルバー vs ウルトラマックス クール アイボリー



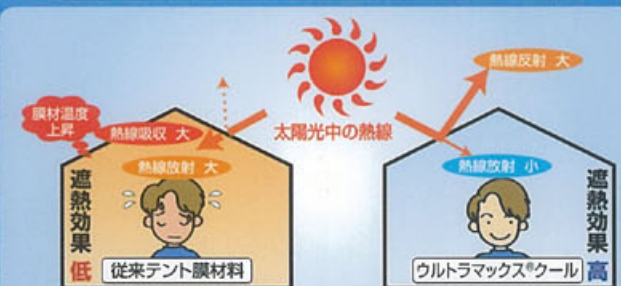
測定日:2005年6月24日~6月27日

測定場所:埼玉県草加市

★外気の最高温度

— 従来品 シルバー
— ウルトラマックス クール アイボリー

なぜ遮熱性に優れているの?



ウルトラマックス クールは、太陽光からの熱線を効率良く反射し、熱線の吸収を防ぐため、遮熱性に優れます。

Quality Sample & Stock Colors



UC-17 アイボリー【透光率5.3%】 UC-19 グレー【透光率0.2%】

●材質 基布:ポリエステル100% 樹脂:ポリ塩化ビニル(PVC)

●規格・一般物性データ

品名	巾×長さ (cm)×(m)	厚さ (mm)	質量 (g/m ²)	引張強さ				伸び率		引裂強さ				耐水度 (mm)	接合部 耐クリープ性
				タテ		ヨコ		タテ	ヨコ	タテ		ヨコ			
				kgf/3cm	N/3cm	kgf/3cm	N/3cm	(%)	(%)	kgf	N	kgf	N		
ウルトラマックス クール	103×50	0.47	560	160	1568	135	1323	25	30	9	88	10	98	1500以上	異常なし
試験方法	JIS L1096			JIS L1096 A法 (ストリップ法)				JIS L1096 A1法 (シングルタンク法)		JIS L1092 A法 (低水圧法)		当社法 1/10荷重65°c72h			

⚠ご使用に際しては、裏面の注意事項をよく読んでお使いください。

※上記物性データはJISの定める測定法及び当社法に基づいた測定値です。

平岡織染株式会社

注意事項

1. 本カタログに記載している製品は日本国内向けのもです。
2. 使用前に必ず品名・品番・色相・ロットナンバー・規格を確認してください。
3. 保管は、高温・多湿を避け、冷暗で平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないでください。
4. 長期間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無を確認してください。
5. 極低温・極高温向けには設計されておりませんので、これらの用途に使用の場合は必ず弊社まで相談してください。
6. 熱融着による接合の際は、臭気が発生することがありますので、必ず作業場を換気してください。
7. 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に導電性を有する物質が付着していると、まれにスパークを起こすことがありますのでウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。。
8. 膜材料が鉄骨等と直接接する部分には、必ず補強(当て布等)をしてください。
9. 印刷する場合は、印刷性を事前に確認してください。
10. 洗浄する場合は、中性洗剤を浸した柔らかいスポンジ等で拭き取ってください。あとは十分に水洗い、乾燥してから使用してください。
11. サンプルの色相は出荷時の現物の色相と若干違いのある場合があります。予めご了承ください。
12. 透光差がありますので、同一種製品には、同一のロットNo.の使用をお勧めします。
尚、ウルトラマックス[®]、ウルトラマックス[®]タイプC、ウルトラマックス[®]SC(スーパークリーン)、ウルトラマックス[®]EX(エクストラクリーン)と色相名が同じ(アイボリー等)場合でも、各品番それぞれの質量、表面処理等に違いがあり、透光差等が生じますので、同一縫製は避けてください。
13. 廃棄する際は、下記の方法で処理してください。
(1) 廃棄物処理法、都道府県条例等に従って処理してください。
(2) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
14. 質問、問い合わせ、より詳しい資料が必要でしたら、代理店または弊社まで連絡してください。
15. 本カタログの記載内容は改善のため事前の予告なしに変更することがあります。



平岡織染株式会社

HIRAOKA & Co.,Ltd.

東京 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-21-7

TEL.03-3876-2111 FAX.03-3875-5627

大阪 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-2-14 (藤村大和生命ビル5F) TEL.06-6209-7000 FAX.06-6209-7011

URL <http://www.tarpo-hiraoka.com/> E-mail mailbox@tarpo-hiraoka.com

11-091020607-2000 2006年7月印刷